

公 告

分任契約担当官
陸上自衛隊久留米駐屯地
第 3 6 1 会計隊久留米派遣隊長 南出 健太郎

以下のとおり一般競争入札を実施するので、「入札及び契約心得」及び「契約条項」を承知のうえ参加されたい。

1 入札事項

契約実施計画番号		調 達 要 求 番 号		物 品 番 号		仕 様 書 番 号				
6S661IK00190		6SUG1A52008 0001								
品名 または 件名										
空調設備保守点検										
部品番号 または 規格										
仕様書のとおり										
使 用 器 材 名										
数 量	単位	銘 柄		使 用 期 限 等		グ ル ー プ		指定	検査	包装
1.00	ST							0	9	
納地または工事場所				引 渡 場 所						
久留米駐屯地				久留米駐業						
搬 入 場 所				納 期 ま た は 工 期						
営繕班 山光技官（7 4 2）				令和9年1月29日（金）						

2 競争参加資格

次のいずれかであること
全省庁統一資格の「役務の提供等」に係る等級がA、B、C、D等級であること
ただし、細部は注意事項による。

3 契約条項を示す場所

公告及び入札心得については、第361会計隊久留米派遣隊契約班及び西部方面隊HPに掲示する。

4 説明会及び入札執行の日時場所

説明会日時場所：
入札日時場所：令和8年5月12日（火）11時00分 会計隊 入札室（175号隊舎 1F）

5 保証金

入札保証金：免除 契約保証金：免除

6 落札決定方式及び契約方式

落札決定方式：総品目総額 契約方式：一般競争

7 注意事項

(1) 入札参加資格者

- ア 予算決算及び会計令第70条の規定に該当しない者であること。なお、未成年者、被保佐人又は被補助人であって、契約締結のために必要な同意を得ている者は、同条中、特別の理由がある場合に該当する。
- イ 予算決算及び会計令第71条の規定に該当しない者であること。
- ウ 令和07・08・09年度全省庁統一競争参加資格「役務の提供等」のA、B、C、D級の資格を有する者であること。
- エ 大臣官房衛生監、防衛政策局長、防衛装備庁長官又は陸上幕僚長から「装備品等及び役務の調達に係る指名停止等の要領」に基づく指名停止の措置を受けている期間中の者でないこと。
- オ 前号により現に指名停止を受けている者と資本関係又は人的関係のある者であって、当該者と同種の物品の売買又は製造若しくは役務請負について防衛省と契約を行おうとする者でないこと。
- カ 原則、現に指名停止を受けている者の下請負については認めない。ただし、真にやむを得ない事由を該当する省指名停止権者が認めた場合には、この限りでない。
- キ 入札等参加者心得に定める「暴力団排除に関する契約事項」に基づく誓約を行わない者の競争参加を認めない。

(2) 公告の提示場所：陸上自衛隊 西部方面隊ホームページ (<http://www.mod.go.jp/gsdf/wae>) ・久留米駐屯地

(3) 契約条項及び入札参加者心得を示す場所：陸上自衛隊 久留米駐屯地第361会計隊久留米派遣隊・西部方面隊ホームページ

(4) 落札決定方法：総品目総額決定とする。（消費税抜き価格） 当隊所定の予定価格以内の最低額入札者を落札者とする

(5) 保証金に関する事項

ア 入札保証金： 免 除

ただし、落札者が「入札及び契約心得」に従って契約の締結手続きをしない場合には、落札者が契約締結に応じないものとみなし、落札価格の100分の5に相当する金額を違約金として徴収する。

イ 契約保証金： 免 除

ただし、契約者が契約上の義務を履行しない場合においては、契約金額の100分の10以上を違約金として徴収する。

(6) 入札方法

落札決定に当たっては、入札書に記載された金額に当該金額の10%に相当する額を加算した金額（当該金額に1円未満の端数があるときは、その端数金額を切り捨てるものとする。）をもって契約金額とするので、入札者は、消費税に係る課税事業者であるか免税事業者であるかを問わず、見積もった契約金額の110分の100に相当する金額を入札書に記載すること。

(7) 入札の無効

ア 競争参加資格のない者のした入札

イ 電信・電話による入札

ウ 入札金額、入札者名称及び押印が判別し難い入札

エ 入札者が実施した誓約に虚偽があった場合又は誓約に反する事態が生じた場合

(8) 契約書等作成

ア 落札者は落札決定後、契約書を作成する場合は「駐屯地用標準契約（請）書」の様式により作成する。

イ 適用する契約条項

「役務請負契約条項」

「談合等の不正行為に関する特約条項」

「暴力団排除に関する特約条項」

(9) その他

ア 入札を代表者以外に委任する場合は、入札前に委任状を提出すること。

イ 郵便等による入札は、書留等配達証明の残る形式で、入札日前日17時00分までに到着したものを有効とする。郵送後、入札の前日までに契約班まで連絡すること。また、入札金額が同額になる場合は当該入札に関係の無い職員により抽選を実施する。郵便による入札参加者がいる場合の再度入札日時については、別途連絡する。

ウ 入札実施後、再度入札を実施する場合の日時については、別途連絡する。

エ 「入札等参加者心得」を承知の上参加すること。

オ 資格審査結果通知書の写しを入札前までに提出すること。

カ 仕様書については入札の前日までに受領すること。

キ 入札に参加する場合は、入札の前日までに契約班まで連絡すること。

ク 最低価格の入札金額が、契約担当官等が定める調査基準額に該当する場合は、入札価格の内訳書等といった積算資料を提出していただくよう依頼する可能性があります。

ケ 積算資料等の提出に応じていただけない場合又は不十分な場合は、その旨説明を求める可能性があります。

コ 積算資料等の提出・説明に応じない場合又は不十分な場合は「契約内容に適合した履行がされないおそれがある」ものとして落札者としえない可能性があります。

(10) 問い合わせ先

〒839-0863 福岡県久留米市国分町100 陸上自衛隊久留米駐屯地

TEL 0942-43-5391

FAX 0942-43-5391

入札に関する事項：第361会計隊久留米派遣隊 契約班 担当 中野 内線 348

仕様書に関する事項：久留米駐屯地業務隊 営繕班 担当 山光 内線 742

仕 様 書

1 件 名：空調設備保守点検

2 場 所：福岡県久留米市国分町100番地 陸上自衛隊久留米駐屯地

3 概 要：

- (1) 水冷式チリングユニット 1基 冷房IN・ON・OFF点検 各1回
(2) 吸収式冷温水機 1基 冷房IN・ON・暖房IN点検 各1回
(3) 冷却塔 2基 冷房IN・ON・OFF点検 各1回
(4) 空冷式ヒートポンプユニット 14基 冷房IN・ON・暖房IN点検 各1回
(5) 空調用ポンプ 4基 1年点検 1回
(6) 空調用ポンプ 11基 6ヶ月・1年点検 1回
(7) ユニート型空調機 4基 冷房IN・ON・暖房IN点検 各1回
(8) 水蓄熱ユニット 1基 冷房IN・OFF点検 各1回
(9) 空冷式パッケージ型空調機 35基 冷房IN・ON・暖房IN点検 各1回
(10) 配管ストレーナー 17ヶ所 清掃

4 空調設備設置場所・機種及び能力

設置場所	メーカー・型式等	基数	能力	備 考
175号建物	東洋キャリア 30HK050421-21	1	26USRT (91kW)	

(2) 吸収式冷温水発生機

設置場所	メーカー・型式等	基数	能力	備 考
128号建物	日本サーモエナー(旧タコマ) 150S2	1	冷房 150kW、暖房 98kW	

(3) 冷却塔

設置場所	メーカー・型式等	基数	能力(kW)	備 考
128号建物	冷却塔：荏原シンワ SDW-U50ASD	1	325	
175号建物	冷却塔：空研工業SKB-50PR	1	227	

(4) 空冷式ヒートポンプユニット

設置場所	メーカー・型式等	台数	能力(kW)	備 考
123号建物	三菱電機 CAHV-MP1500BH-P	3	361	
201号建物	三菱電機 CAHV-MP180B	2	204	
217号建物	三菱電機 CAHV-MP1800B	4	427	
222号建物	三菱電機 CAHV-MP1500B	5	732	

(5) 空調用ポンプ

設置場所	メーカー・型式等	台数	能力(kW)	備 考
128号建物	冷却水ポンプ：荏原製作所 80×65FS4J63.7	1	5.5	1年点検のみ
	冷温水ポンプ：荏原製作所 65×50FS4J63.7	2	3.7	
175号建物	冷却水ポンプ：テラル㈱ SJ4-80×65H65.5	1	5.5	1年点検のみ
	冷温水ポンプ：テラル㈱ SJ4-65×50H63.7	1	3.7	1年点検のみ
	温水ポンプ：テラル㈱ SJ4-50×40K62.2	1	2.2	1年点検のみ
201号建物	冷温水ポンプ：川本製作所 GEJ806M2ME11	2	11.0	
217号建物	冷温水ポンプ：川本製作所 GEJ806M2ME15	2	15.0	
	冷温水ポンプ：川本製作所 GEJ1106M2ME15	2	15.0	
222号建物	冷温水ポンプ：川本製作所 GEJ1106M2ME11	1	11.0	
	冷温水ポンプ：川本製作所 GEJ806M2ME11	2	5.5	

(6) ユニート型空調機

設置場所	メーカー・型式等	台数	能力(kW)	備 考
123号建物	クロタ空調 EI 50 DT-A	2	冷房 44.6kW×2、暖房 17.3kW×2	
128号建物	昭和鉄工 CV-055ED	1	49.5	
222号建物	クロタ空調 MPH 35	1	冷房 431.4kW、暖房 162.6kW	

(7) 水蓄熱ユニット

設置場所	メーカー・型式	基数	備 考
224号建物	ダイキン TSP850P	1	

(8) 空冷式パッケージ型空調機 ※台数の()内数字は、室内機の台数を表す。

設置場所	メーカー・型式	基数	能力(kW)	備 考
128号建物	ビル用マルチエアコン：ダイキン RSXP560L	1 (5)	冷房 56.00 暖房 63.00	5.5+7.5kW 埋込
180号建物	パッケージ型エアコン：三菱電機 PUHV-P1600PMJ1	2 (2)	冷房 140.00 暖房 160.00	7.4kW×8 床置きﾀﾞｲﾎﾞ
	パッケージ型エアコン：三菱電機 PFHV-P800DMJ1	1 (1)	冷房 71.00 暖房 80.00	7.4kW×2 床置きﾀﾞｲﾎﾞ
	パッケージ型エアコン：三菱電機 PCZ-ERMP112K4	3 (3)	冷房 10.00 暖房 11.20	2.1kW×3 天吊
	パッケージ型エアコン：三菱電機 PLZX-ERMP280H4	2 (4)	冷房 25.00 暖房 28.00	6.0kW 埋込
	パッケージ型エアコン：三菱電機 PLZX-ERMP224H4	3 (6)	冷房 20.00 暖房 22.40	4.6kW 埋込
196号建物	パッケージ型エアコン：三菱電機 PUHV-P560DMG9 (室内)	1 (7)	冷房 56.00 暖房 63.00	16.5kW 埋込
	パッケージ型エアコン：三菱電機 PLZX-ERMP112H4	1 (2)	冷房 10.00 暖房 11.20	2.1kW 埋込
	パッケージ型エアコン：三菱電機 PMZX-ERMP140F4	2 (4)	冷房 12.50 暖房 14.00	2.6kW 埋込
211号建物	ビル用マルチエアコン：日立 RAS-AP450SSR	2 (18)	冷房 45.00 暖房 50.00	5.19kW×2 埋込
219号建物	ビル用マルチエアコン：ダイキン RSXP560L	1 (10)	冷房 56.00 暖房 63.00	5.5+7.5kW 埋込
	ビル用マルチエアコン：三菱電機 PUHV-P960SDMG5	2 (18)	冷房 91.90 暖房 92.70	10.9+9.1kW 埋込
	ビル用マルチエアコン：三菱電機 PUHV-P120SDMG5	2 (16)	冷房 111.30 暖房 60.10	8.9+7.1kW×2kW 埋込
222号建物	ビル用マルチエアコン：三菱電機 PUHV-P500DMG5	1 (8)	冷房 49.80 暖房 26.60	10.9kW 埋込
	ビル用マルチエアコン：三菱電機 PUHV-P1360SDMG5	3 (19)	冷房 128.30 暖房 65.60	11.1+10.1+7.6kW 埋込
	ビル用マルチエアコン：三菱電機 PUHV-P1120SDMG5	2 (16)	冷房 112.00 暖房 51.90	10.1kW+7.5kW×2 埋込
	ビル用マルチエアコン：日立 RAS-AP224SSR	1 (3)	冷房 56.00 暖房 63.00	5.5+7.5kW 埋込
260号建物	パッケージ型エアコン：日立 RAS-AP280GH	4 (8)	冷房 25.00 暖房 28.00	7.72+7.03kW 埋込
264号建物	パッケージ型エアコン：三菱電機 PUHV-P335DMG6	1 (6)	冷房 33.50 暖房 37.50	8.19kW 天吊

(9) 清掃対象配管ストレーナー

建物番号	規格	個数	備 考
1 2 3号	80 A	2	
	40 A	1	
1 2 8号	50 A	1	
	65 A	2	
	125 A	1	
	40 A	1	
1 7 5号	50 A	1	
	65 A	2	
	80 A	1	
	100 A	1	
2 2 2号	80 A	1	
	100 A	3	

冷房イン点検時に清掃を行う
細部位置は、現地にて指示

工 事	空調設備保守点検	図 番	2/11
図 名	仕様書(1)	縮 尺	—
陸上自衛隊 久留米駐屯地業務隊 管理科			令和8年4月15日

- 5 一般事項
- (1) 本役務は、本仕様書による他、「建築保全業務共通仕様書（令和5年度版）」及び各機器メーカー取扱仕様書の定めに従い実施し、本仕様書に記載なき事項といえども、作業完了に必要な点検整備を実施する。
- (2) 本工事において駐屯地側の電気、水道を使用する場合は、事前に監督官と調整した後、所定の手続き等を実施し使用することができる。また、使用に要した費用は請負業者の負担とする。
- (3) 施設等には、損傷を与えないよう十分注意して作業する。万一施設等に損傷を与えた場合には、請負業者の責任において速やかに原状に復旧する。
- (4) 作業時の安全には十分注意を払い、安全管理を徹底する。
- (5) 本仕様書及び作業に際し、疑義が生じた場合は、監督官と協議した後実施する。
- (6) 作業状況を写真で撮影し、工事用アルバムに整理の上1部提出する。

- 6 特記事項
- (1) 点検は、冷房IN点検を6月5日まで、暖房IN点検を11月13日までに完了させるものとし、冷房ON点検は冷房期間中に1回監督官が指示する時期に実施し、冷房OFF点検は暖房IN点検時期に合わせ実施するものとする。ただし、機器の故障や外気温の状況等により点検又は試運転が行えない場合は監督官と協議し、実施日を変更するものとする。
- (2) 暖房及び冷房を切替える際、バルブ操作が必要な箇所は、請負者において行なう。
- (3) 保守点検は、「保守点検項目表」に従い実施する。
- (4) 点検及び確認等の結果に応じ実施する保守の範囲は、下記に示すとおりとする。
- ア 汚れ、詰まり、付着等がある部品又は点検部の清掃。ただし、260号建物の空冷式バックージ型空調和機及びユニット型空調和機を除きエアフィルターの清掃は含まない。
- イ 取付不良、作動不良、ずれ等がある場合の調整
- ウ ボルト、ねじ等で緩みがある場合の増し締め
- エ 次に示す消耗品の交換又は補充
- (7) 潤滑油、 그리스、充填油等
- (4) ランブ類、ヒューズ類
- (6) バッキン、オリング、Vベルト、ガスケット類
- オ 接触部分、回転部分等への注油
- カ 軽微な損傷がある部分の補修
- キ 塗装(タッチペイント)
- ク その他これらに類する軽微な作業
- (5) 役務終了後、点検対象機器(天井内、屋上等にあるもので、清掃することが困難なものを除く。)の外面を念に清掃する。
- (6) 役務終了後、保守点検項目表に従った保守点検結果報告書を各時期の点検終了後毎に監督官へ速やかに提出する。
- (7) 別途経費を必要とする修繕箇所が発生した場合は、書面及び写真にて提出する。その際、速やかに見積書を添付する。
- (8) 請負者は本役務実施するに当たり、一級管工事施工管理技士、一級冷凍空調和機器施工技士、第三種冷凍機責任者、第二種電気工事士、ボイラー整備士と同等以上の資格を有する者に作業を実施させるものとする。
- (9) 法令等により作業等を行なう者の資格が定められている場合は、当該資格を有する者が当該作業を実施するものとする。
- (10) 吸収式冷温水発生機については、製造メーカーと同等の知識及び技能を有すると認めた者が実施する。
- (11) 請負者は、受注後速やかに(8)項の資格を有することを証明する書類のコピーを提示する。
- (12) 冷房及び暖房使用期間中に不具合が生じた場合は、速やかに点検を実施する。
- (13) 本役務に伴い、点検・整備した項目については、「フロア排出抑制法」に関する整備記録として内容等を明記し監督官に提出する。

7 保守点検項目表

点 検 項 目		点検時期		備 考
		IN	OFF	
1 基礎・固定部	き裂、沈下等の有無 固定金具の劣化及び固定ボルトの緩みの有無 防振材、ストッパ等の劣化及び緩みの有無 取付け状態	○	○	

点 検 項 目	点検時期		点 検 及 び 保 守 内 容	備 考
	IN	OFF		
2 外観の状況				
(1) 本体	○	○	腐食、変形、破損等の有無	
(2) 保冷材	○	○	損傷及び脱落の有無	
3 内部の状況				
(1) 熱交換器	○	○	フィンコイルの汚れ、損傷等の有無	
4 付属品				
(1) 温度計・圧力計	○	○	正常値指示の状況確認	
	○	○	取付部等の漏れの有無	
	○	○	汚れ及び損傷等の有無	
	○	○	漏れ及び作動の良否状況	
(2) 安全弁	○	○	絶縁抵抗の測定・良否確認	
5 電気系統				
(1) 操作回路・動力回路	○	○	緩み、変色及び破損の有無	
(2) 端子	○	○	温度の異常	
(3) クランクケースヒーター	○	○	絶縁抵抗を測定・良否確認	
	○	○	通電及び発熱状態の異常確認	
(4) 操作盤	○	○	盤内の汚れ、異物の付着、緩み及び変形の有無	
(5) 電磁開閉器	○	○	異常音及び劣化状況	
(6) 接地	○	○	断線及び緩みの有無	
	○	○	接地抵抗を測定・良否確認	
6 保安装置				
(1) 圧力開閉器	○	○	設定値での作動の良否確認	
(2) 吐出ガス温度サーモ	○	○	作動の良否	
(3) 断水リレー	○	○	作動の良否	
(4) インターロック	○	○	作動の良否	
(5) 冷水凍結防止サーモ	○	○	作動の良否	
(6) 可溶栓	○	○	変形、破損の有無	
7 冷媒系統				
	○	○	ガス漏れの有無	
	○	○	配管の損傷、接触、磨耗、腐食等の有無	
8 潤滑油系統	○	○	油の汚れ及び油量の適否状況	
9 冷水及び冷却水系統	○	○	漏れの有無	
	○	○	弁の開閉の良否確認	
	○	○	配管ストレーナーの清掃	
	○	○	通水試験の実施、流れの状況確認	
	○	○	ドレンパンの汚れ及び腐食の有無	
10 排水系統	○	○	通水試験の実施、流れの状況確認	
11 運転調整				
(1) 音・振動	○	○	異常確認	
(2) 電源電圧・電流	○	○	運転時における主電源電圧の変動が、規定値内の確認	
	○	○	主電流、圧縮機電流及び送風機電流が、規定値範囲内	
(3) 冷媒ガス	○	○	高圧側及び低圧側の圧力、温度等の冷媒ガスの状況を把握するために必要な計測の実施(許容範囲内)	
	○	○	油圧、温度等の計測(許容範囲内)、汚損、劣化及び油量の適否確認	
(4) 冷凍機油	○	○	油量の適否確認	
(5) 熱交換状況	○	○	冷媒、冷却水及び冷水の温度等、油圧、温度等の測定(熱交換状況の確認)	
(6) 自動制御	○	○	温度、圧力、容量及びタイマー制御(設定値作動)	
12 保存	○	○	水系統(排水系統を除く)は、確実に水を抜いたうえで保存	

(2) 吸収式冷温水発生機							
点 検 項 目	点検及び保守内容	点検時期		備 考			
		IN	ON OFF				
1 基礎・固定部	き裂、沈下等の有無 固定金具の劣化及び固定ボルトの緩みの有無 取付け状態の確認	○					
2 外観の状況	腐食、変形、破損等の有無	○	○				
3 内部の状況		○	○				
4 (1) 温度計・圧力計	スケール付着の有無	○					
4 付属品							
(1) 付属弁	弁の開閉の良否の点検	○	○				
5 動力盤	冷房又は暖房の切り替えが正しいことの確認 絶縁抵抗を測定し、その良否の確認	○	○				
6 機内盤・遠隔操作盤	作動の良否の点検	○	○				
7 電気系統	作動の良否の点検	○	○				
(1) 操作回路・電動機回路等	絶縁抵抗を測定し、良否確認	○	○				
(2) 端子	緩み、変色及び破損の有無	○	○				
(3) サーマルリレー	設定値の確認	○	○				
(4) 温度調節器	所定の設定値で作動することの確認	○	○				
(6) 操作盤	盤内の汚れ、異物の付着、緩み及び変形の有無	○	○				
(7) 接地	断線及び緩みの有無	○	○				
8 保安装置	接地抵抗を測定し良否確認	○	○				
(1) 作動試験	リレー及び保護装置が規定値での作動確認	○	○				
(2) インターロック	作動の良否確認	○	○				
9 冷水及び冷却水系統	出口及び入口の圧力損失が規定値内であることの確認 水漏れのないことの確認	○	○				
10 運転調整	暖房時前の場合は、冷却水系の水抜き確認	○	○				
(1) 音・振動	異常の有無	○	○				
(2) 電流・電圧	運転時における主電源電圧の変動(規定値内)の確認 運転電流(規定値内)の確認	○	○				
(3) 温度制御	設定温度で作動することの確認	○	○				
(4) 熱交換器	冷水及び冷却水の入口温度及び出口温度、溶液温度、溶液濃度、凝縮温度、蒸発温度等を測定(許容範囲内)	○	○				
11 真空気密	不凝縮ガスの混入及び冷却管の汚れの有無	○	○				
12 真空気密	抽気ポンプで機内の不凝縮ガスを取り除く(規定値以下) パラジウムセル部の焼損及び劣化の有無の点検 攪拌した溶液を適量採取し、腐食防止剤濃度及びアルカリ濃度が規定の許容範囲内にあることの確認 溶液に汚れないことの確認	○	○				
(3) 冷却塔		○	○				

点 検 項 目	点検及び保守内容	点検時期		備 考
		IN	ON OFF	
1 基礎・固定部	き裂、沈下等の有無 基礎ボルトの緩み及び劣化の有無 防振装置の損傷等の有無 防振ストッパーの緩み及び劣化の有無 取付状況確認	○	○	
2 外観の状況	損傷、変形、汚れの有無	○	○	
(1) 本体		○	○	

点 検 項 目	点検及び保守内容	点検時期		備 考
		IN	ON OFF	
(2) 散水装置	損傷、変形、錆及び汚れの有無 散水穴の目詰まりの有無 散水管の正常動作確認	○	○	
(3) エリミネーター	損傷、変形及び目詰まりの有無	○	○	
(4) ルーバ	損傷、変形及び目詰まりの有無	○	○	
(5) 充填材	スケール等の付着、目詰まりの有無	○	○	
(6) 架台	座屈、変形等の有無	○	○	
(7) 梯子、点検扉	損傷、変形、腐食等の有無	○	○	
3 水槽	固定金具の劣化及び組み立てボルトの緩みの有無	○	○	
(1) 本体	損傷、変形、腐食等の有無	○	○	
	内外面の損傷、変形及び汚れの有無	○	○	
	水漏れの有無	○	○	
	水位が正常値であるかの確認	○	○	
(2) 給水装置	ボールタップ等の作動確認	○	○	
(3) ストレナー	目詰まり、損傷の有無及び清掃	○	○	
(4) フィジバグ・ヨイト	接続部の緩み、腐食等の有無	○	○	
4 送風機				
(1) 羽根車	損傷、腐食、汚れ等の有無	○	○	
	動作確認	○	○	
(2) ファンケーシング	損傷、腐食等の有無	○	○	
(3) 軸受	軸の正常動作確認	○	○	
	油量の適否確認	○	○	
(4) 電動機	損傷、腐食等の有無	○	○	
	動作確認	○	○	
	絶縁抵抗を測定し良否確認	○	○	
	音及び振動等の有無	○	○	
(5) ベルト	張り調整	○	○	
	損傷及び摩耗の有無	○	○	
(6) プーリー	損傷、摩耗等の劣化の有無	○	○	
5 凍結防止措置	サーモスタット(設定値の確実な作動) ヒータの作動電流(定格電流以下)	○	○	
	ヒータの絶縁抵抗値の測定、良否確認	○	○	
6 運転調整	電動機の正常動作確認	○	○	
	音及び振動の有無	○	○	
	電源電圧の正常動作(規定値内)確認	○	○	
	運転電流の数値確認(定格値以下)	○	○	
	散水管の回転数(許容範囲内)の確認	○	○	
	散水の均一分散の有無	○	○	
	水槽の水位(運転前および運転の状態での規定値内)確認	○	○	
7 シーズンオフ時の保存	器内の水を確実に抜いた上、保存する	○		
8 シーズンイン時の清掃	本体及び冷却水配管の清掃	○		

工 事	空調設備保守点検	図 番	4/11
図 名	仕様書(3)	縮 尺	—
陸上自衛隊 久留米駐屯地業務隊 管理科		令和8年4月15日	

(4) 空冷式ヒートポンプユニット

点 検 項 目	点検及び保守内容	点検時期		備考
		IN	ON OFF	
1 基礎・固定部	き裂、沈下等の有無 固定金具の劣化及び固定ボルトの緩みの有無 防振材、ストッパー等の劣化及び緩みの有無 取付状態の確認	○	○	○
2 外観の状況	腐食、変形、破損等の有無 損傷及び脱落の有無	○	○	○
3 内部の状況	フィンコイルの汚れ、損傷等の有無	○	○	○
4 附属品	正常値を指示していることの確認 取り付け部等の漏れの有無 汚れ及び損傷の有無	○	○	○
(1) 温度計・圧力計	漏れの有無及び作動の良否	○	○	○
(2) 安全弁	冷房又は暖房切換えスイッチ及び四路切換弁の作動の良否	○	○	○
5 電気系統	電動機回路、ヒーター回路の絶縁抵抗を測定し、その良否の確認	○	○	○
(1) 冷暖房切替	緩み、変色及び破損の有無 温度の異常の有無	○	○	○
(2) 操作回路・電動機回路	絶縁抵抗を測定し、その良否の確認	○	○	○
(3) 端子	通電状態及び発熱状態に異常のないことの確認	○	○	○
(4) クランクケースヒーター	盤内の汚れ、異物の付着、緩み及び変形の有無	○	○	○
(5) 操作盤	異常音及び劣化の有無	○	○	○
(6) 電磁開閉器	接地線及び接地端子の接続状況の確認	○	○	○
(7) 接地	設定値で作動することの確認	○	○	○
6 保安装置	作動の良否	○	○	○
(1) 圧力開閉器	作動の良否	○	○	○
(2) 吐出ガス温度サーモ	作動の良否	○	○	○
(3) 断水リレー	作動の良否	○	○	○
(4) インターロック	作動の良否	○	○	○
(5) 冷水凍結防止サーモ	作動の良否	○	○	○
(6) スタット	変形、破損等の有無	○	○	○
可溶栓	ガス漏れの有無	○	○	○
7 冷媒系統	配管の損傷、接触、摩耗及び腐食の有無	○	○	○
8 潤滑油系統	油汚れの有無及び油量の適否	○	○	○
9 水系統	漏れの有無、水質及び流量の点検	○	○	○
(1) 冷温水	開閉の良否	○	○	○
(2) 弁	通水試験を行い、流れに支障がないことの確認	○	○	○
(3) 排水	汚れ、さび、腐食等の有無	○	○	○
(4) ドレンパン		○	○	○

(5) 空調用ポンプ

点 検 項 目	点検及び保守内容	点検時期		備考
		6M	1Y	
1 基礎・固定部	固定金具の劣化及び固定ボルトの緩みの有無	○	○	冷温水ポンプ については、 1Yを冷房 IN、 6Mを暖房 IN 点検時に実施
2 外観の状況	防振材、ストッパー等の劣化及び緩みの有無	○	○	
	腐食、損傷及び漏洩の有無	○	○	
	軸継手ゴムの損傷等の有無	○	○	
	ベルトの損傷等の有無	○	○	
	芯出しの良否確認	○	○	
	吸込圧力及び吐出し圧力 (許容範囲内) の確認	○	○	
	軸封の漏水状態の確認	○	○	
	設置の状況の確認	○	○	
	発熱状況	○	○	
3 電動機	回転方向の確認	○	○	冷温水ポンプ については、 1Yを冷房 IN、 6Mを暖房 IN 点検時に実施
	絶縁抵抗の測定し、良否を確認	○	○	
	異音及び振動等の有無	○	○	
	運転電流 (定格値以下) 数値確認	○	○	
	開閉状態の良否確認	○	○	
	腐食及び損傷の有無	○	○	
	正常値指針の確認	○	○	
	運転時における電圧変動 (規定値内) の確認	○	○	
	運転電流 (定格値以下) 数値の確認	○	○	
		○	○	
4 フート弁及び逆止弁		○	○	冷温水ポンプ については、 1Yを冷房 IN、 6Mを暖房 IN 点検時に実施
5 圧力計・連成計・真空計		○	○	
6 運転調整		○	○	

点 検 項 目	点検及び保守内容	点検時期		備考
		IN	ON OFF	
10 送風機	摩耗、緩み及び損傷の有無	○	○	○
(1) Vベルト	異常音及び異常振動の有無	○	○	○
(2) 軸受	損傷、振動等の有無	○	○	○
(3) 羽根車		○	○	○
11 運転調整	回転方向が正しいことの確認	○	○	○
(1) プロペラファン	異常のないことの確認	○	○	○
(2) 音・振動	運転時における主電源電圧の変動が、規定値内か確認	○	○	○
(3) 電源電圧・電流	主電流、圧縮機電流及び送風機電流が規定値内か確認	○	○	○
(4) 冷媒	高圧側及び低圧側の圧力、温度等の冷媒ガスの状態を把握するために必要な計測を行い、その値が許容範囲内か確認	○	○	○
(5) 冷凍機油	油圧、温度等を計測し、その値が許容範囲内か確認	○	○	○
(6) 熱交換状況	冷媒、冷却風、冷水又は温水の温度等を点検し、熱交換状況が正常か確認	○	○	○
(7) 自動制御	温度、圧力、容量及びタイマー制御が設定値で作動することの確認	○	○	○
12 除霜装置	暖房運転時の場合は、作動の良否	○	○	○

工 事	空調設備保守点検	図 番	5/11
図 名	仕様書 (4)	縮 尺	—
陸上自衛隊 久留米駐屯地業務隊 管理科 令和8年4月15日			

(6) ユニット型空調和機

点 検 項 目	点検及び保守内容	点検時期		備 考
		IN	OFF	
1 基礎・固定部	き裂、沈下等の有無 固定金具の劣化及び固定ボルトの緩みの有無 防振材、ストッパー等の劣化及び緩みの有無	○	○	
2 外部の状況		○	○	
(1) 本体	設置の状況及び劣化・損傷の状況の確認 腐食、変形、破損等の有無 給気機の外気取り入れ口及び排気機の排気口の取付状況 損傷及び脱落の有無	○	○	
(2) 保温材・吸音材		○	○	
3 送風機		○	○	
(1) 羽車	汚れ、さび、腐食等の有無の点検 回転バランスの良否	○	○	
(2) シャフト	汚れ、さび、腐食等の有無の点検	○	○	
(3) ベルト	緩み、摩耗、損傷等の有無	○	○	
(4) プーリー	摩耗等の有無	○	○	
(5) 軸受	異常音、異常振動等の有無 給油の状況の点検	○	○	
(6) カップリング	摩耗、損傷等の有無の点検	○	○	
(7) 電動機	絶縁抵抗を測定し、その良否の確認 回転方向が正しいことの確認 表面温度の異常の有無 電流が定格値であることの確認 冷温水コイルの汚損、腐食、損傷等の有無	○	○	
4 熱交換器	詰まり、腐食等の有無	○	○	
5 エリミネータ		○	○	
6 水系統		○	○	
(1) ドレンパン	汚れ、さび、腐食等の有無の点検及び清掃	○	○	
(2) ドレン排水	本体のドレン排水確認を行い、詰まりのないことの確認	○	○	
7 エアフィルタ－		○	○	
(1) ろ材	詰まり及び損傷等の有無の点検及び清掃	○	○	
(2) 枠	変形、腐食等の有無	○	○	
8 運転調整	運転の状況の確認 運転時における電圧変動確認（規定値以下） 運転電流の確認（定格以下）	○	○	

(7) 氷蓄熱ユニット

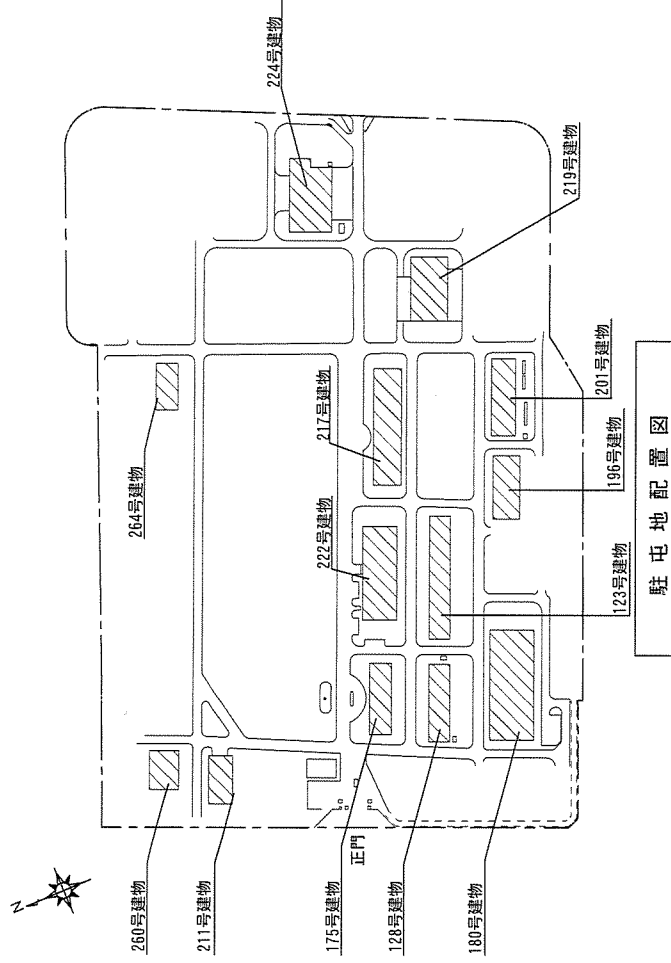
点 検 項 目	点検及び保守内容	点検時期		備 考
		IN	OFF	
1 基礎・固定部	き裂、沈下等の有無 固定金具の劣化及び固定ボルトの緩みの有無 防振材、ストッパー等の劣化及び緩みの有無	○	○	
2 タンク	水漏れ及び外面のさび、腐食、損傷等の有無	○	○	
3 氷生成装置	熱交換器部分の汚れ、破損等の有無	○	○	

(8) 空冷式パッケージ型空調和機

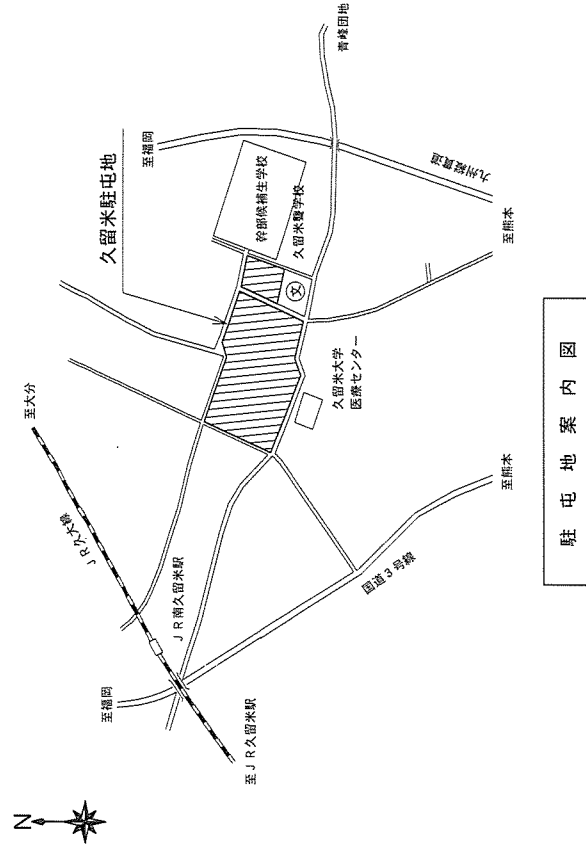
点 検 項 目	点検及び保守内容	点検時期		備 考
		IN	ON	
1 基礎・固定部	き裂、沈下等の有無 固定金具の劣化及び固定ボルトの緩みの有無 防振材、ストッパー等の劣化及び緩みの有無	○	○	
2 外観の状況	腐食、変形、破損等の有無	○	○	
3 冷房切替え	補助電気ヒーター電源遮断、自動制御機器切替、作動	○	○	室外機共

点 検 項 目	点検及び保守内容	点検時期		備 考
		IN	ON	
4 水系統	汚れ、錆、腐食等の有無 本体のドレン排水確認、流れ等動作確認	○	○	
(1) ドレンパン		○	○	
(2) ドレン排水		○	○	
5 電気系統	絶縁抵抗の測定し、良否確認 緩み、変色の有無 通電及び発熱状態の異常の有無	○	○	室外機共
(1) 操作回路及び動力回路		○	○	
(2) 端子		○	○	
(3) クランクケース		○	○	
ヒーター		○	○	
(4) 操作盤	盤内の汚れ、異物の付着、緩み及び変形の有無	○	○	
6 送風機		○	○	
(1) 軸受	音、振動等の有無	○	○	
(2) 羽根	汚れ、損傷等の有無	○	○	
(3) 電動機	正常動作確認	○	○	
7 エアフィルタ－		○	○	
(1) ろ材	詰まり、損傷等の有無	○	○	
(2) 枠	変形、腐食等の有無	○	○	室外機共
8 冷媒系統	ガス漏れの有無 配管の損傷等の有無	○	○	
9 熱交換器	フィンコイルの汚れ、損傷等の有無 補助ヒーターの汚れ、損傷等の有無	○	○	室外機共
10 保安装置		○	○	
(1) インターロック	室内送風機運転と補助電気ヒーターの動作確認	○	○	
(2) 圧力開閉器	作動の良否確認	○	○	
(3) 可溶栓又は安全弁	ガス漏れ及び変形の有無	○	○	
(4) 温度ヒューズ	溶断、変形及び変色の有無	○	○	
(5) 過熱防止器	作動の良否確認	○	○	
11 自動制御機器	温度調節器、湿度調節器、タイマー制御、容量制御等 (設定値作動) 動作確認 温度及び湿度が設定値に制御されているか確認	○	○	
12 運転調整		○	○	
(1) 電源電圧	供給電源電圧数値確認 運転時における電圧変動(規定値内)数値確認	○	○	
(2) 運転電流	主電流及び圧縮機電流(定格以下)数値確認 補助電気ヒーターの電流(定格値)数値確認	○	○	
(3) 熱交換状況	冷媒、室外機及び室内機吹出し空気温度等の数値確認 (熱交換状況)	○	○	
(4) 除霜装置	検知作動四方弁動作の良否確認	○	○	
(5) 音、振動	異常の有無	○	○	

工 事	空調設備保守点検	図 番	6/11
図 名	仕様書(5)	縮 尺	—
陸上自衛隊 久留米駐屯地業務隊 管理科 令和8年4月15日			

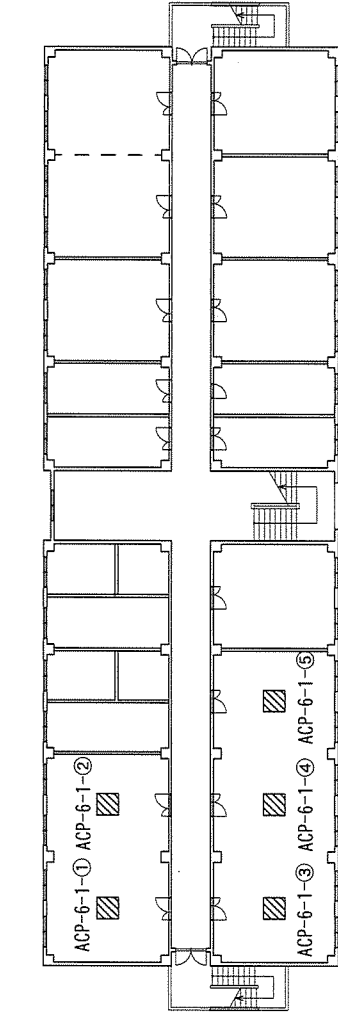


駐屯地配置図



駐屯地案内図

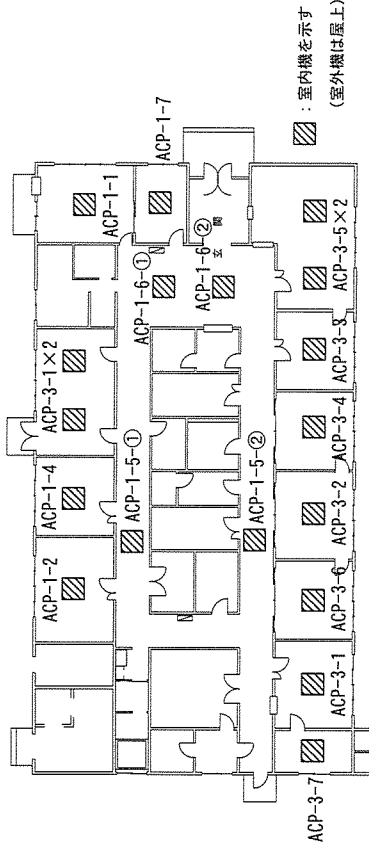
工事	空調設備保守点検	図番	7/11
図名	案内図・配置図	縮尺	—
陸上自衛隊 久留米駐屯地業務隊 管理科 令和8年4月15日			



128号建物3F

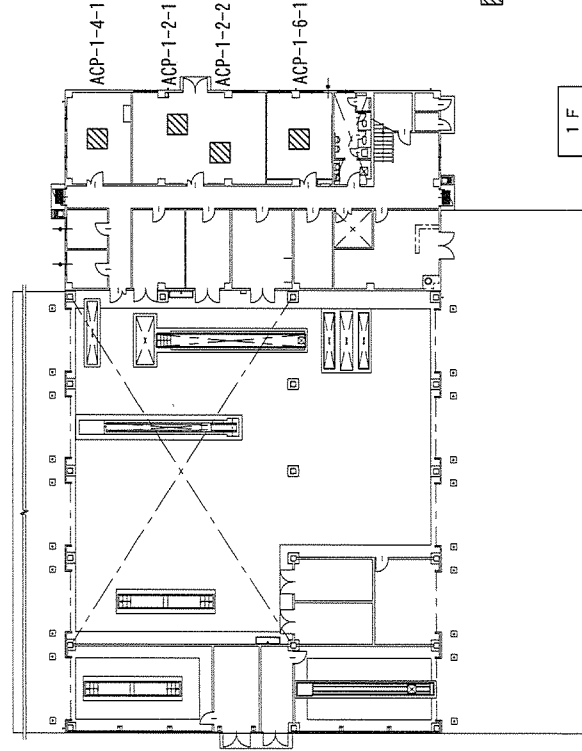
: 室内機を示す
 : 室外機は屋上

128号建物パッケージ型空調機位置図



: 室内機を示す
 : 室外機は屋上

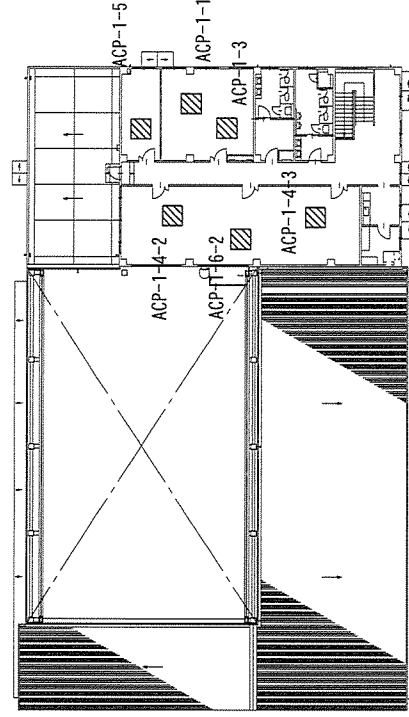
211号建物パッケージ型空調機位置図



1 F

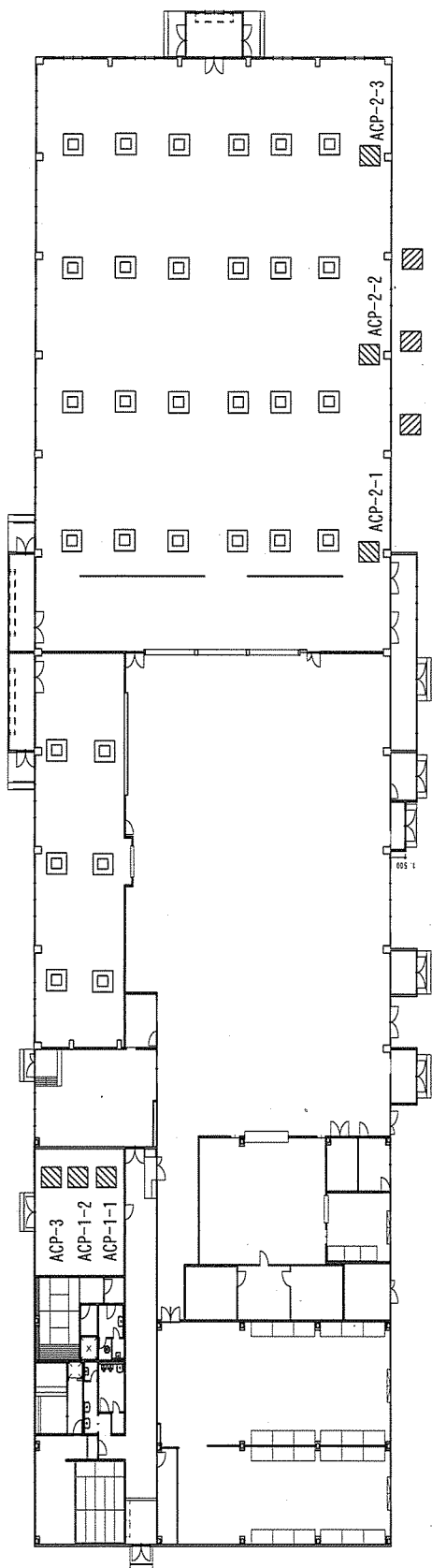
: 室内機を示す
 : 室外機は屋上

219号建物パッケージ型空調機位置図



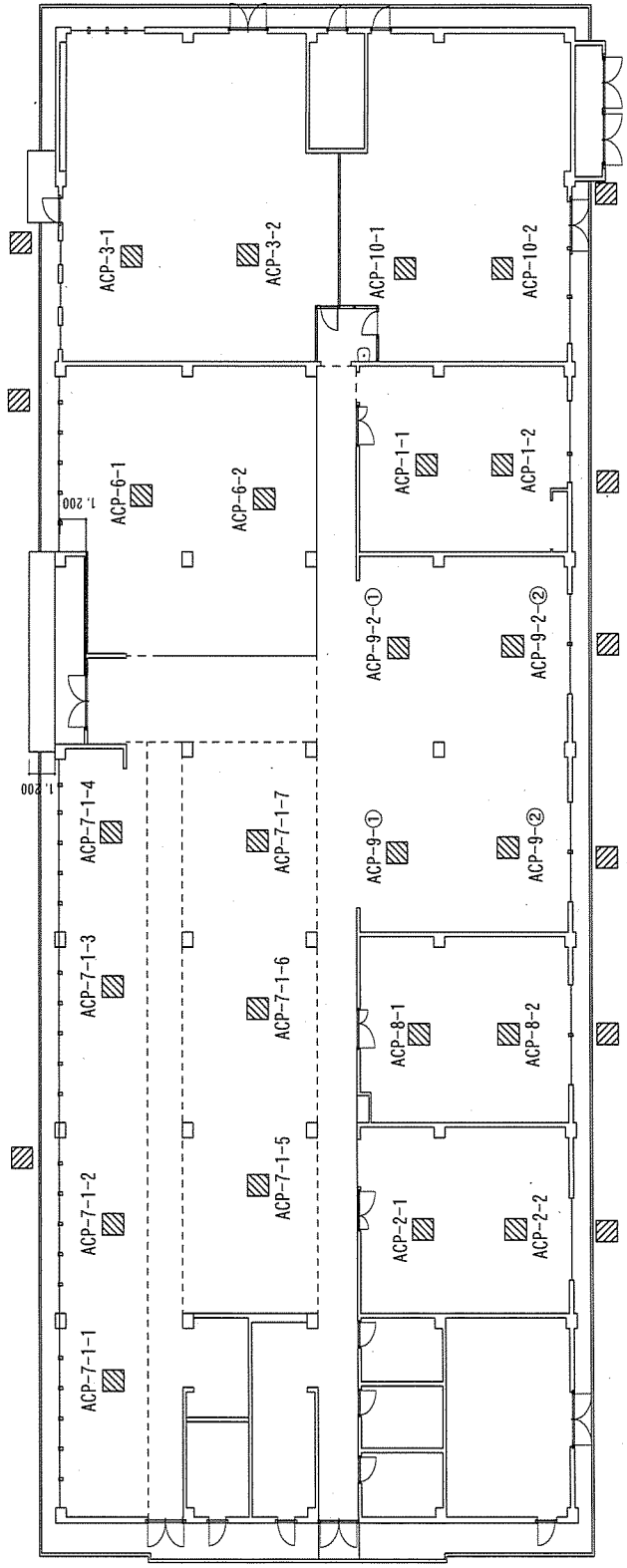
2 F

工事	空調設備保守点検	図 番	8/11
図 名	空冷式パッケージ型空調機位置図(1)	縮 尺	—
陸上自衛隊 久留米駐屯地業務隊 管理科		令和8年4月15日	



▨ : 室内機を示す
 ▩ : 室外機を示す
 □ : 吹出口を示す

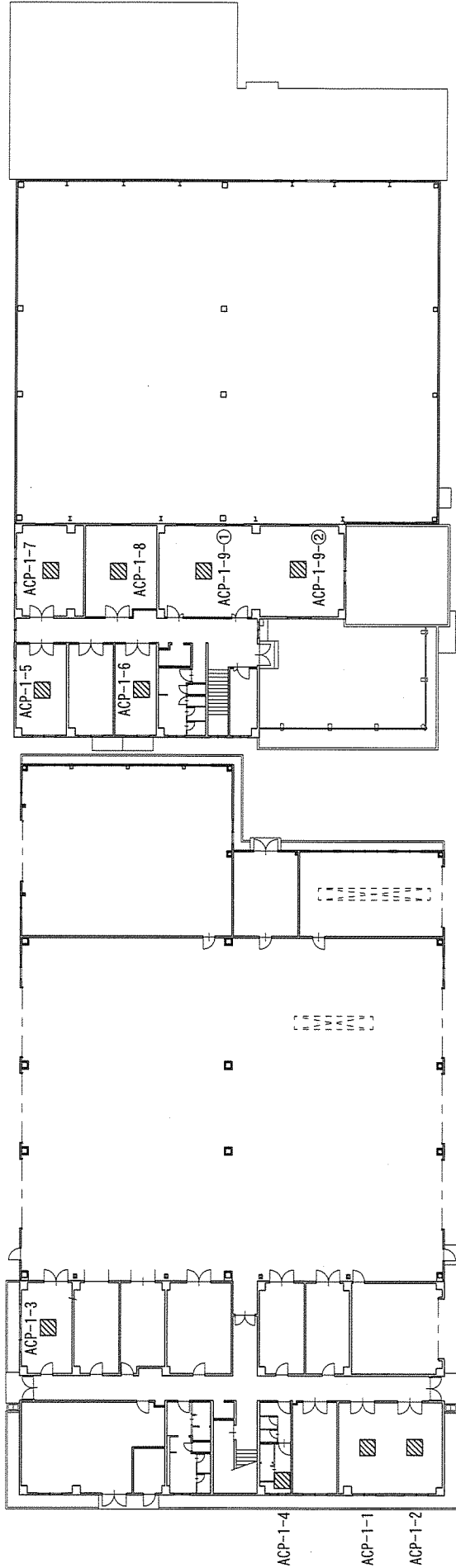
180号建物パッケージ型空調機位置図



▨ : 室内機を示す
 ▩ : 室外機を示す

196号建物パッケージ型空調機位置図

工事	空調設備保守点検	図番	9/11
図名	空冷式パッケージ型空調機位置図(2)	縮尺	—
陸上自衛隊 久留米駐屯地業務隊 管理科		令和8年4月15日	

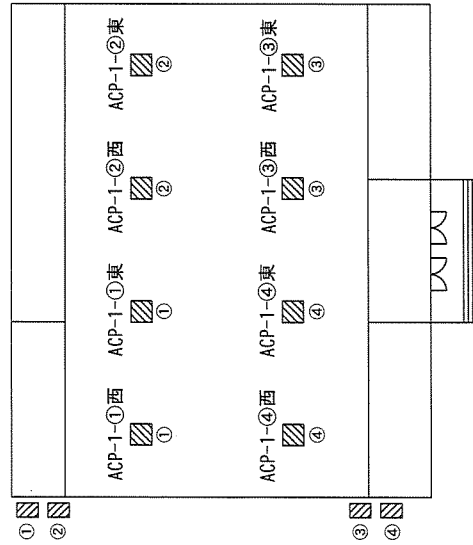


224号建物1F

室内機を示す
(室外機は屋外)

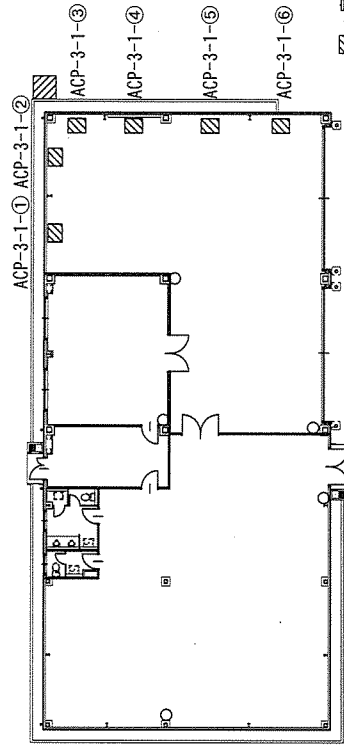
224号建物2F

224号建物外置熱ハッケージ型空調機位置図



260号建物パッケージ型空調機位置図

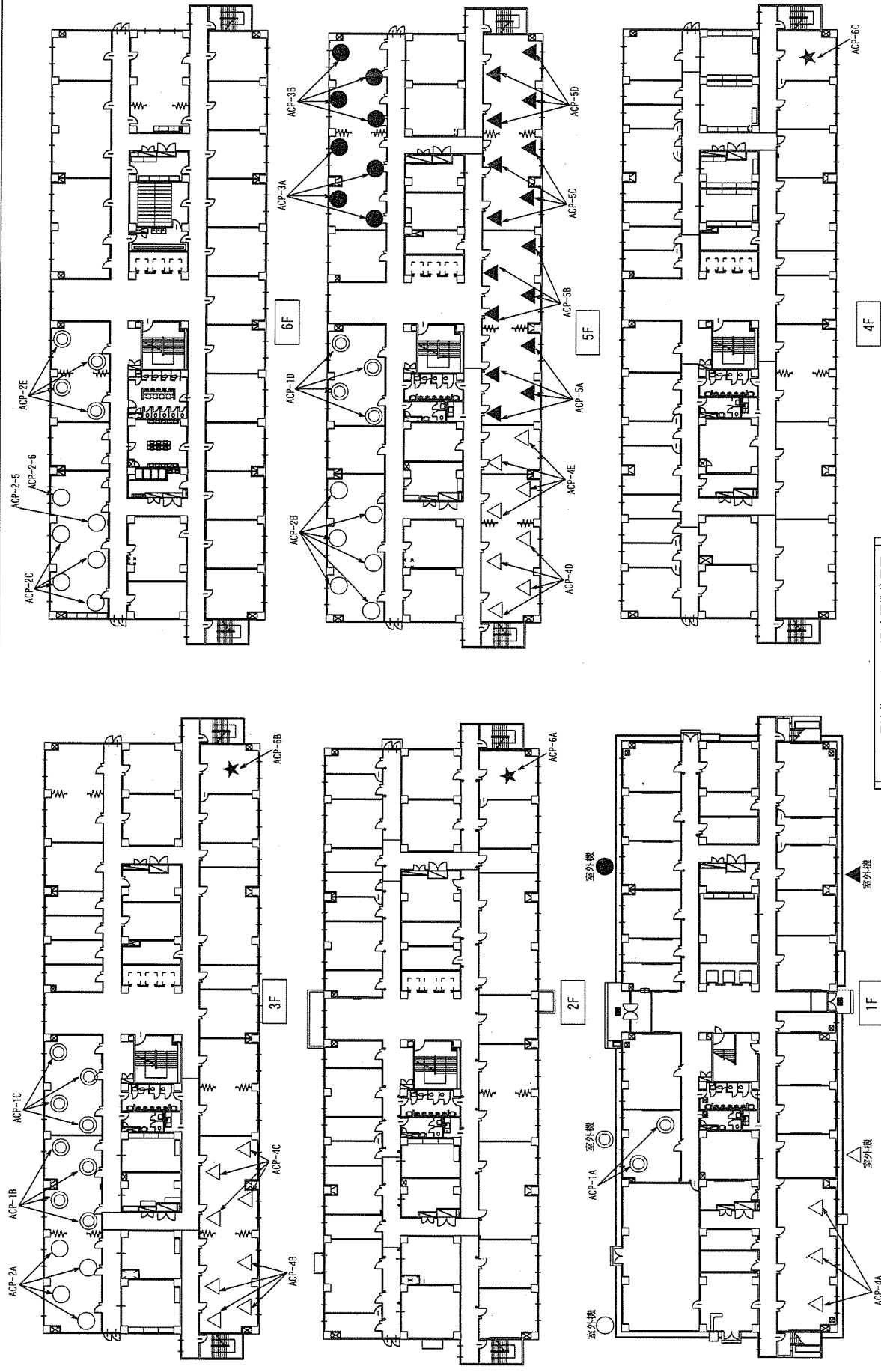
室内機を示す
室外機を示す



室内機を示す
室外機を示す

264号建物パッケージ型空調機位置図

工事	空調設備保守点検	図番	10/11
図名	空冷式パッケージ型空調機位置図(3)	縮尺	—
陸上自衛隊 久留米駐屯地業務隊 管理科	令和8年4月15日		



222号建物パッケージ型空調機位置図

- ACP-1 : 室内機 (室外機 PUHY-P950DMG5系統) を示す
- ◎ ACP-2 : 室内機 (室外機 PUHY-P1120SDMG5系統) を示す
- ACP-3 : 室内機 (室外機 PUHY-P500DMG5系統) を示す
- △ ACP-4 : 室内機 (室外機 PUHY-P1360SDMG5系統) を示す
- ▲ ACP-5 : 室内機 (室外機 PUHY-P1120SDMG5系統) を示す

★ ACP-6 : 室内機 (室外機 日立 RAS-AP224SR系統) を示す

工事	空調設備保守点検	図番	11/11
図名	空冷パッケージ型空調機位置図 (4)	縮尺	—
陸上自衛隊 久留米駐屯地業務隊 管理科		令和8年4月15日	

入 札 書

分任契約担当官
陸上自衛隊久留米駐屯地
第361会計隊久留米派遣隊長 南出 健太郎 殿

令和8年5月12日

¥ _____ (税抜)

納入(履行)場所： 久留米駐屯地
納入(履行)期限： 令和9年1月29日

住 所
会社名
代表者 _____ 印

番号	件 名	規 格	単位	数量	税抜単価	金 額	備考
1	空調設備保守点検	仕様書のとおり	ST	1			
2		以下余白					
3							
4							
5							
6							
7							
8							
9							
10							
11							
12							
13							
14							
15							
16							
17							
18							
19							
20							
21							
	合 計						税抜

「入札及び契約心得」及び「駐屯地用標準契約書」の契約条項等を承諾のうえ入札いたします。
また、当社(私、当団体)は「入札及び契約心得」に示された暴力団排除に関する誓約事項について誓約いたします。

市 場 価 格 調 査 書

分任契約担当官
陸上自衛隊久留米駐屯地
第361会計隊久留米派遣隊長 南出 健太郎 殿

令和8年5月11日

¥ (税抜)

納入(履行)場所： 久留米駐屯地
納入(履行)期限： 令和9年1月29日

住 所
会社名
代表者

印

番号	件 名	規 格	単位	数量	税抜単価	金 額	備考
1	空調設備保守点検	仕様書のとおり	ST	1			
2		以下余白					
3							
4							
5							
6							
7							
8							
9							
10							
11							
12							
13							
14							
15							
16							
17							
18							
19							
20							
21							
	合 計						税抜

※ 単価積算基準 運搬費等諸経費については、各品目の単価内に含めるものとする。